

京都税関支署貿易概況

大阪税関
京都税関支署

○輸出総額は1,230億円

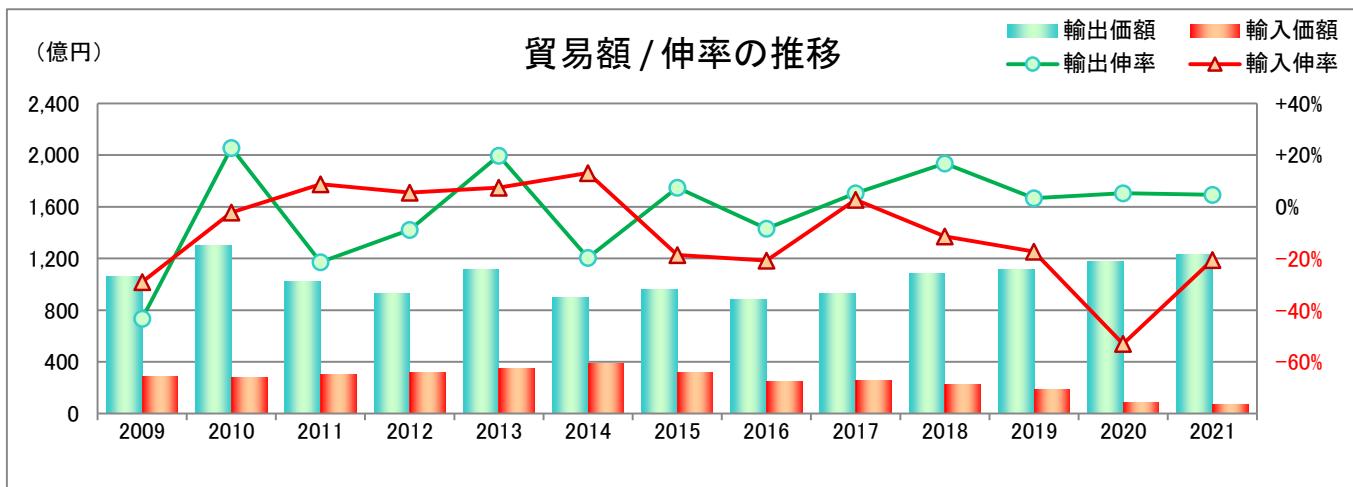
伸率+4.6%で5年連続のプラス

○輸入総額は70億円

伸率-20.6%で4年連続のマイナス

○差引額は1,160億円

38年連続の出超



《年別推移》

年	輸出		輸入		差引	
	価額	伸率	価額	伸率	価額	伸率
2009	1,059 億円	-43.3%	286 億円	-29.1%	772 億円	-47.2%
2010	1,301 億円	+22.9%	280 億円	-2.2%	1,021 億円	+32.2%
2011	1,022 億円	-21.4%	304 億円	+8.7%	718 億円	-29.7%
2012	931 億円	-9.0%	321 億円	+5.5%	610 億円	-15.1%
2013	1,115 億円	+19.9%	345 億円	+7.4%	770 億円	+26.4%
2014	895 億円	-19.7%	390 億円	+13.1%	505 億円	-34.5%
2015	962 億円	+7.5%	317 億円	-18.7%	645 億円	+27.7%
2016	881 億円	-8.5%	251 億円	-20.8%	630 億円	-2.4%
2017	927 億円	+5.2%	258 億円	+2.7%	669 億円	+6.2%
2018	1,082 億円	+16.7%	228 億円	-11.5%	854 億円	+27.6%
2019	1,118 億円	+3.3%	189 億円	-17.3%	929 億円	+8.8%
2020	1,176 億円	+5.2%	89 億円	-53.1%	1,088 億円	+17.1%
2021	1,230 億円	+4.6%	70 億円	-20.6%	1,160 億円	+6.7%

為替レート: 税関長公示レートの平均値

2021年: 109.41円/ドル (2020年: 106.98円/ドルと比べ2.3%の円安)

- 「京都税関支署」の貿易額は、同支署滋賀出張所、舞鶴税関支署及び同支署宮津出張所を含まない。
- 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格で集計
- 輸出は船舶(航空機)出港の日、輸入は原則として許可の日をもって計上
- 伸率は対前年伸率をいう。
- この資料についての問い合わせは、京都税関支署(075-761-1296)までお願いします。
- 本資料を他に転載するときは、京都税関支署の資料に基づく旨を注記してください。
- ◎大阪税関ホームページ(<http://www.customs.go.jp/osaka/>)にも統計資料を掲載していますので御活用ください。

主要品目別

【輸 出】

《構成比順》

品目	価額	伸率	構成比	寄与度
1. 電気計測機器	297億円	+10.6%	24.2%	+2.4
2. ポンプ及び遠心分離機	109億円	+6.7%	8.8%	+0.6
3. 科学光学機器	107億円	+7.4%	8.7%	+0.6
4. 電気回路等の機器	64億円	+10.8%	5.2%	+0.5
5. その他の雑製品	58億円	-40.2%	4.7%	-3.3

《貿易額の増減に寄与した品目》

	品目	価額	伸率	寄与度
増加品目	1. 電気計測機器	297億円	+10.6%	+2.4
	2. 荷役機械	19億円	+65.5%	+0.6
減少品目	1. その他の雑製品	58億円	-40.2%	-3.3
	2. 織物用糸及び纖維製品	20億円	-31.4%	-0.8

【輸 入】

《構成比順》

品目	価額	伸率	構成比	寄与度
1. 電気機器	17億円	+7.9%	24.0%	+1.4
2. 織物用纖維糸	12億円	-28.7%	17.7%	-5.7
3. 一般機械	6億円	-36.8%	8.1%	-3.8
4. 絹	4億円	-13.0%	6.3%	-0.7
5. 絹織物	4億円	-37.8%	5.9%	-2.9

《貿易額の増減に寄与した品目》

	品目	価額	伸率	寄与度
増加品目	1. 電気機器	17億円	+7.9%	+1.4
	2. その他の雑製品	2億円	+33.0%	+0.6
減少品目	1. 非鉄金属	1億円	-84.3%	-6.0
	2. 織物用纖維糸	12億円	-28.7%	-5.7

主要地域(国)別

寄与度とは、全体の伸率に対し、各品目がどの程度寄与したかを示すもの。
 寄与度 = 個々の品目の当期輸出(入)額 - 個々の品目の前年同期輸出(入)額 × 100
 前年同期の輸出(入)総額

